

## 議題（2） 25人学級導入の効果等の検証について

### 1 検証の方法

#### (1) 検証の対象

次の条件ア及び条件イを両方満たしている学校

<条件ア>

R2年度（25人学級導入前）に1年生の1学級あたりの児童数が25名を超えていること

<条件イ>

R3年度（25人学級導入後）に1年生の1学級あたりの児童数が25名以下であること

#### (2) 調査の内容

- 児童を対象とする学校生活等意識調査（非認知能力に関わる内容を含む）
- 児童を対象とする学力調査
- 学校関係者（学校長、25人学級の1年生担任）を対象とする質問紙調査

### 2 検証実施のスケジュール

ア	R2年度	R3年度	R4年度
25人学級 導入前	1年生	2年生	3年生
	意識調査 3月	学力調査 4月	意識調査 3月 学力調査 4月 意識調査 3月
イ	R2年度	R3年度	R4年度
25人学級 導入後		1年生	2年生
		R3年度3月 学校関係者調査	意識調査 3月 学力調査 4月 意識調査 3月

学校生活等意識調査・・・当該年度3月  
 学力調査・・・次年度の4月（意識調査の翌月）

【令和2年度】  
 ○令和3年3月  
 令和2年度1年生(ア) 学校生活等意識調査実施

【令和3年度】  
 ○令和3年4月上旬～中旬  
 令和3年度2年生(ア) 学力調査実施

○令和4年3月  
 令和3年度1年生(イ) 学校生活等意識調査実施  
 令和3年度2年生(ア) 学校生活等意識調査実施  
 学校関係者調査実施(イ)

【令和4年度】  
 ○令和4年4月上旬～中旬  
 令和4年度2年生(イ) 学力調査実施  
 令和4年度3年生(ア) 学力調査実施

○令和5年3月  
 令和4年度2年生(イ) 学校生活等意識調査実施  
 令和4年度3年生(ア) 学校生活等意識調査実施

※令和5年度以降も継続

### 3 データの分析

- 調査結果の分析に当たっては、大学の専門家等の知見を得ながら進める。
- 必要に応じて行動観察を行う。

### 4 検証結果及び調査用紙の扱い

- 検証対象校及び地域は非公表。
- 検証対象児童の全体数及び全体の結果の分析は公表。